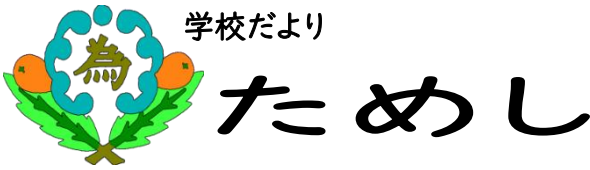




為石小学校の合言葉 「ためし 最高! ~ 地元で学び 地元を活かし 地元とともに行動する子ども ~」



←HPを登録
してください。



- 楽しく めあてをもって しっかり学ぶ
- 正しく めあてを しっかり守る
- たくましく めあてに向かって しっかり鍛える

令和6年5月17日号
文責 上久木田雄二



受け継がれていくもの

2年生が1年生を連れて校長室を訪れました。生活科で学習する「学校探検」です。

生活科の学習は、私が教員になったころにはじまりました。その当時から「学校探検」をしていたことを思い出します。私は、過去5回2年生を担任しましたので、「学校探検」という響きから、自分の若いころを思い出します。



それぞれの写真から、2年生が何を話しているのかが伝わってくるようです。1年生に伝えたいことがあり、伝えたい言葉を持っています。

こんな状況のときに、子どもたちは自信をもって自分を表現できるのだと感じます。

案内をする2年生の誇らしい表情は、いつの時代も同じです。この学習のねらいはたくさんあると思います。私の考える「学校探検」のねらいの一つは、2年生の思い・志・態度を育てることであると思います。

先輩としての思い、手本にならねばという志、後輩をいたわる態度、そのすべてがこの学習に詰まっています。

そして、教師が多くを語らずとも、2年生は学習のねらいを体現していきます。

その思いは、きっと1年生が受け継ぎ、来年の学校探検へと思いをつなげていきます。1年生の話の聞き方を見ていれば、次への意欲を高めていることが良く分かります。

それは、学校の伝統が語り継がれることに似ていて、校風や教育文化として根をおろしていくことになるのです。

